

令和5年度 保護林モニタリング調査予定

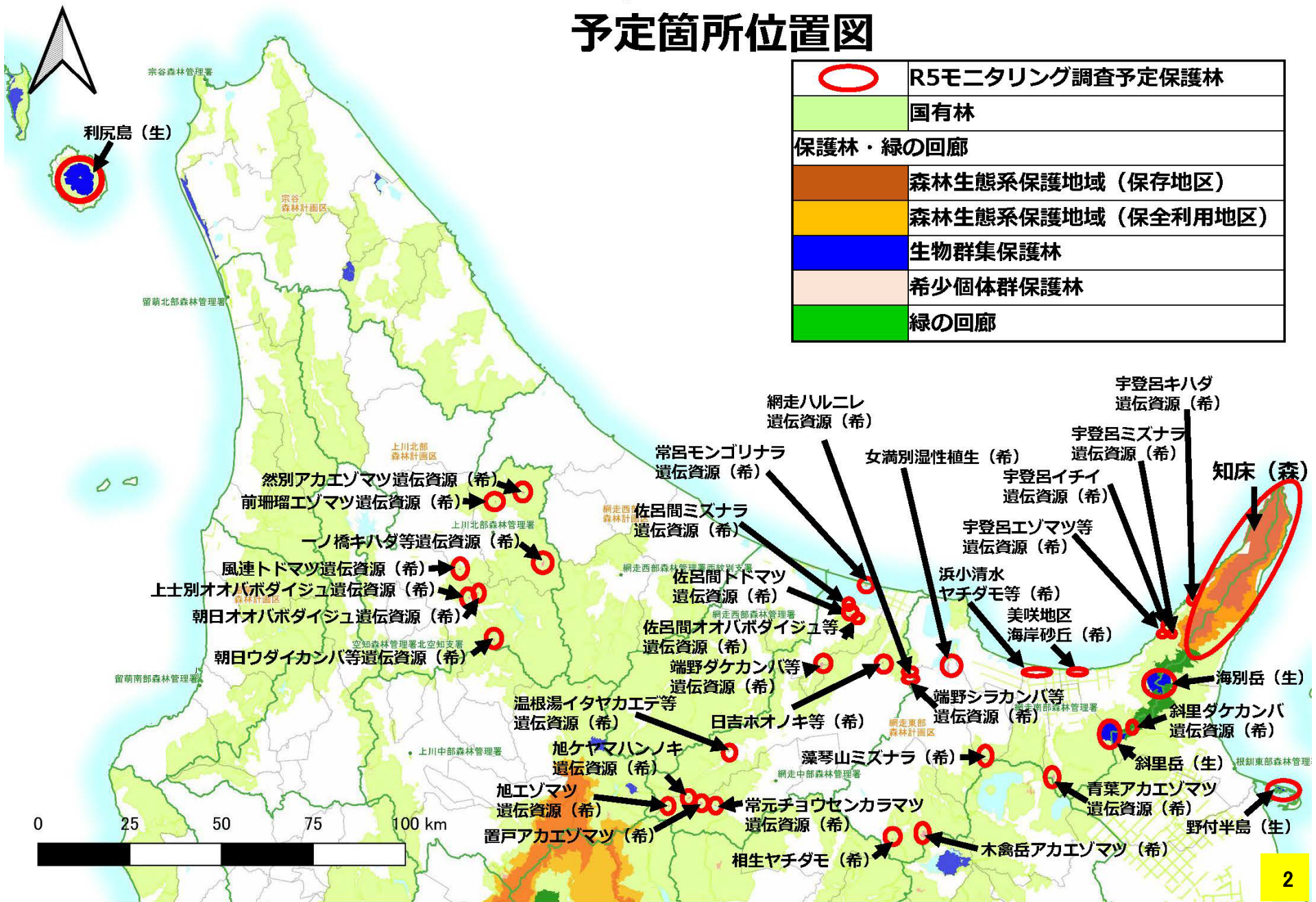
令和5年度 保護林モニタリング調査予定箇所一覧表

保護林番号	管轄署	保護林名	面積 (ha)	令和5年度 調査プロット数										下層植生が保護対象	備考	
				森林生態系多様性基礎調査			保護林モニタリング調査					合計				
				既存点 (直近調査)	新規追加点	計	調査区分	既存点		多様性基礎調査に振替	その他見直し		調整後			
				円形	方形											
10001	根釧東部 網走南部	知床森林生態系保護地域	45,988.57	17		17	概況	9								
20006	宗谷	利尻島生物群集保護林	4,445.83	4		4	詳細	2								
20010	網走南部 根釧東部	斜里岳生物群集保護林	2,353.43	1	4	5	詳細	4			4		4			
20011	網走南部 根釧東部	海別岳生物群集保護林	2,695.91		4	4	詳細	4			4		4			
20014	根釧東部	野付半島生物群集保護林	301.39		2	2	詳細	2								
31610	網走南部	女満別湿性植生希少個体群保護林	38.19			0	詳細	4								ミズバショウ ほか
30904	上川北部	朝日オオバボダイジュ遺伝資源希少個体群保護林	4.41			0	詳細	2								
30907	上川北部	一ノ橋キハダ等遺伝資源希少個体群保護林	28.37			0	詳細	4								
31602	網走南部	宇登呂キハダ遺伝資源希少個体群保護林	5.50			0	詳細	2								
31604	網走南部	宇登呂イチイ遺伝資源希少個体群保護林	7.65			0	詳細	2								
31611	網走南部	美咲地区海岸砂丘林希少個体群保護林	41.09			0	概況	2								
31613	網走南部	浜小清水ヤチダモ等希少個体群保護林	57.28			0	概況	2								
30901	上川北部	前柵留エゾマツ遺伝資源希少個体群保護林	27.51			0	概況	2								
30902	上川北部	然別アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林	20.00	1		1	概況	2								
30903	上川北部	風連トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	7.90			0	概況	2								
30905	上川北部	朝日ウダイカンバ等遺伝資源希少個体群保護林	15.86			0	概況	2								
30906	上川北部	上士別オオバボダイジュ遺伝資源希少個体群保護林	9.81			0	概況	2								
31501	網走中部	佐呂間オオバボダイジュ等遺伝資源希少個体群保護林	11.33			0	概況	2								
31502	網走中部	佐呂間トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	39.79			0	概況	2								
31503	網走中部	常元チョウセンカラマツ遺伝資源希少個体群保護林	2.59			0	概況	2								
31504	網走中部	旭ケヤマハンノキ遺伝資源希少個体群保護林	4.84			0	概況	2								
31505	網走中部	温根湯イタヤカエデ等遺伝資源希少個体群保護林	12.35			0	概況	2								
31506	網走中部	端野ダケカンバ等遺伝資源希少個体群保護林	57.53			0	概況	3								
31507	網走中部	日吉ホオノキ等遺伝資源希少個体群保護林	7.36			0	概況	2								
31508	網走中部	端野シラカンバ等遺伝資源希少個体群保護林	8.53			0	概況	2								
31509	網走中部	旭エゾマツ遺伝資源希少個体群保護林	6.22			0	概況	2								
31510	網走中部	佐呂間ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	10.86			0	概況	2								
31511	網走中部	常呂モンゴリナラ遺伝資源希少個体群保護林	18.25			0	概況	2								
31512	網走中部	置戸アカエゾマツ希少個体群保護林	13.13			0	概況	2								
31601	網走南部	斜里ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林	6.00			0	概況	2								
31603	網走南部	宇登呂エゾマツ等遺伝資源希少個体群保護林	10.79			0	概況	2								
31605	網走南部	網走ハルニレ遺伝資源希少個体群保護林	11.22			0	概況	2								
31606	網走南部	青葉アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林	40.69			0	概況	2								
31607	網走南部	宇登呂ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	2.41			0	概況	2								
31608	網走南部	相生ヤチダモ遺伝資源希少個体群保護林	2.35			0	概況	2								
31609	網走南部	藻琴山ミズナラ希少個体群保護林	7.10			0	概況	2								
31612	網走南部	木窩岳アカエゾマツ希少個体群保護林	108.59			0	概況	2								
計			56430.63	23	10	33		90	0	8	0	8				

調査対象: 37保護林

※ 森林生態系多様性基礎調査の既存点の直近調査: 令和4年度、5年度

令和5年度 保護林モニタリング調査 予定箇所位置図

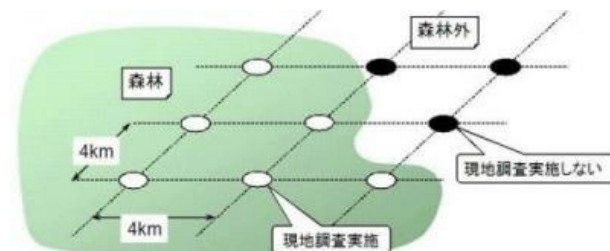


1. 森林生態系多様性基礎調査について

森林の状態とその変化の動向を全国統一した手法に基づき把握・評価することにより、森林計画における森林の整備に係る基本的な事項等を定めるのに必要な客観的資料を得ることを目的として、林野本庁により実施されている委託調査

調査方法

国土全域に4km間隔の格子点を想定し、その交点が森林に位置する箇所(約15,000箇所)を調査地点とする標本調査



調査期間

5年おきに調査地点の現地調査を実施

- ・第1期調査:平成11年～平成15年
 - ・第2期調査:平成16年～平成20年
 - ・第3期調査:平成21年～平成25年
 - ・第4期調査:平成26年～平成30年
 - ・第5期調査:令和元年(平成31年)～令和5年
- ※北海道内は、約3,000箇所を現地調査予定

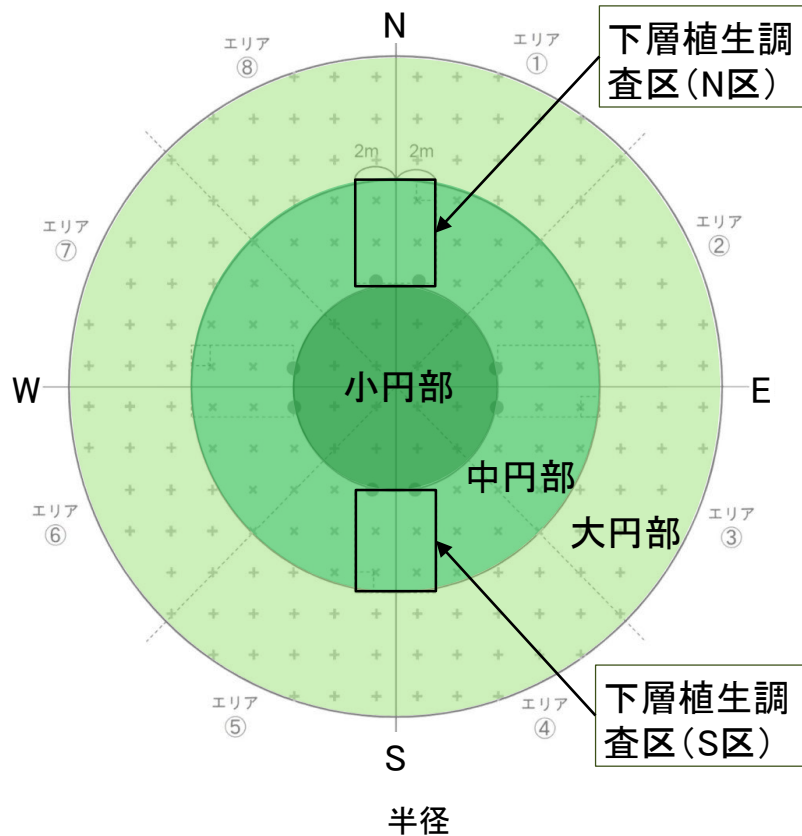
調査プロット

3つの異なる半径の同心円による円形プロット
(1箇所あたりの調査プロットの面積:0.10ha)

2. 森林生態系多様性基礎調査と保護林モニタリング調査の関係

調査項目	調査内容	森林生態系多様性基礎調査	保護林モニタリング森林詳細調査
調査プロットの位置等	緯度経度	○	○
地況調査	標高、方位、傾斜、表層地質、土壌型分類、局所地形、	○	○
	車道からの距離、集落からの距離、土壌侵食度	○	
林分等に関する特記事項	病虫獣害、気象害等その他の被害、その他	○	○
調査林分概況関連データ	土地利用区分、土地所有区分、法令に基づく地域指定、法令以外の地域指定、伐採方法の指定、森林簿上の林種、森林簿上の林種(細分)、森林簿上の樹種	○	
林分構成	優占樹種、林齢、林型、更新区分	○	○
施業履歴	施業の種類、施業履歴	○	
立木調査	樹種 (直径 1cm以上の立木)	○	○
	小円分: 1cm以上 胸高直径	○	○
	中円部: 5cm以上 樹高 (標準木20本以上)	○	○
	大円部: 18cm以上 状態 (枯損、剥皮、空洞、被害など)	○	○
伐根調査	伐根径	○	
倒木調査	中央径、長さ、原因、腐朽度	○	
下層植生調査	植被率 (低木層と草本層の比率)	○	○
	階層別優占種	○	○
	植物名	○	○

現地調査プロット見取り図



半径
 小円部 5.64m (0.01ha)
 中円部 11.28m (0.03ha)
 大円部 17.84m (0.06ha)
 合計 0.10ha

現地調査の方法は、両調査とも同じ

森林生態系多様性基礎調査の現地調査項目には、保護林モニタリング調査(森林詳細調査)の現地調査項目が全て含まれる。

→ 保護林の調査結果と同様にデータの比較を行い、評価する。

3. 過年度委員会における検討結果

- (1) 森林の状態の変化については、森林生態系多様性基礎調査の結果からも把握が可能
- また、令和元年度から、森林生態系保護地域と生物群集保護林においては、森林生態系多様性基礎調査の調査点が既存の4km間隔の格子点に加えて、保護林内に新規の調査点が追加され調査が実施されている（追加箇所は次ページのとおり）
- このため、森林生態系多様性基礎調査の調査結果の活用を前提に、保護林モニタリングの調査プロットについては見直しを行う

令和5年度は、3保護林が該当

例えば、森林生態系多様性基礎調査の調査点が保護林モニタリングの調査プロット箇所と同一の場合は、森林生態系多様性基礎調査としての調査のみ実施する

令和5年度は、2保護林が該当

- (2) 平成29年度の保護林再編に伴い、同一保護林内に多数の調査プロットが存する場合は、保護林の広さや環境の多様性も考慮しつつ、必要に応じて調査プロットの見直しを行う

令和5年度は、該当なし

- (3) 同一保護林内で、保護林モニタリング調査の実施年度と多様性基礎調査の実施年度がずれている場合は、保護林モニタリング調査の実施年度の直近に実施された森林生態系多様性基礎調査のデータも用いて解析を行う

令和5年度は、4保護林が該当
((1)の1保護林を含む)

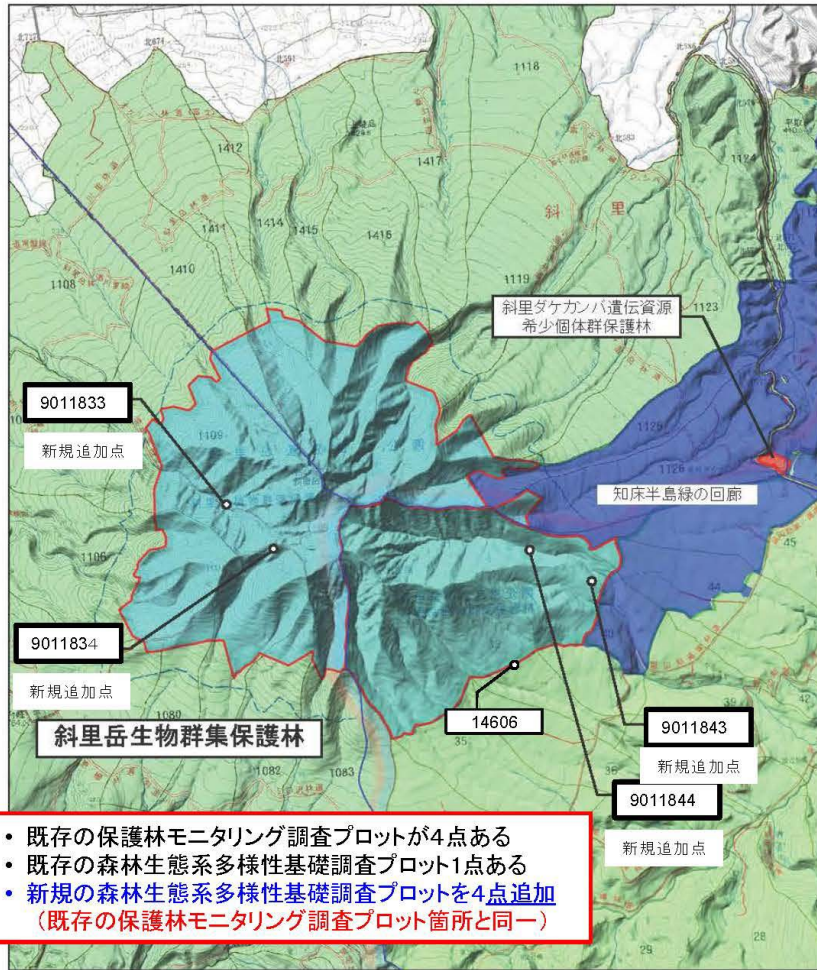
【北海道局】 森林生態系多様性基礎調査(第5期)追加調査点一覧

令和5年度 保護林モニタリング調査の対象

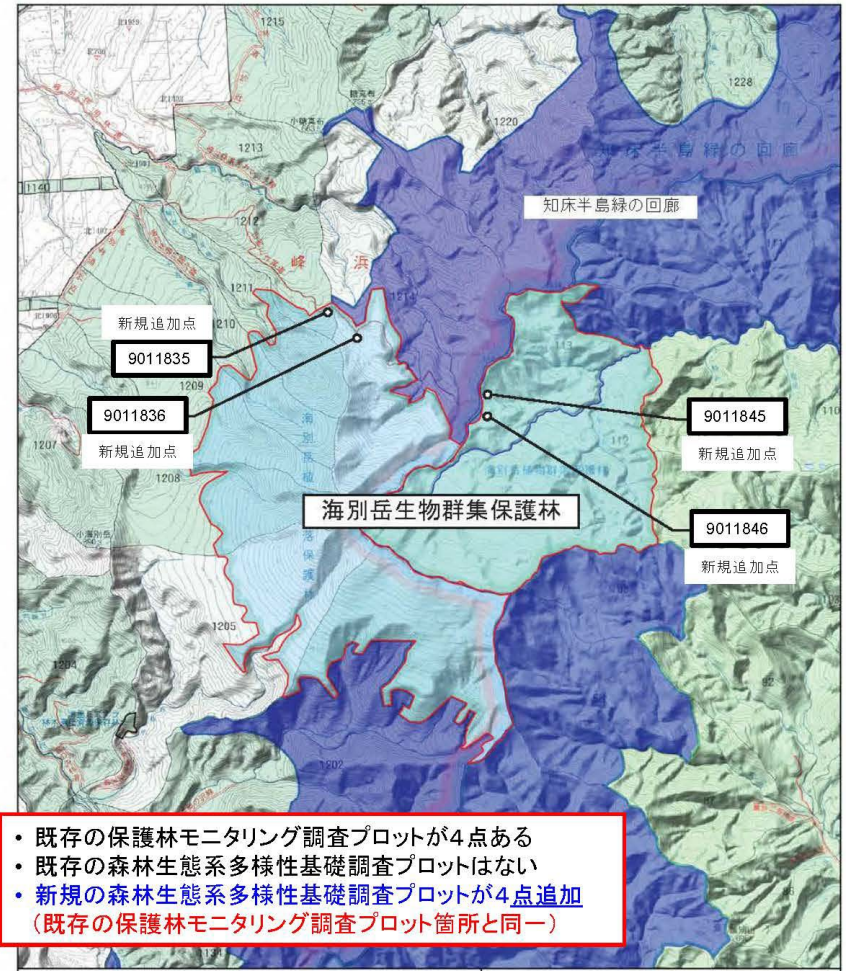
森林計画区	第5期調査 予定年度	保護林名	追加点数
石狩空知	2019	漁岳周辺森林生態系保護地域	2
宗谷	2019	知駒生物群集保護林	2
宗谷	2019	稚咲内生物群集保護林	2
宗谷	2019	クツチャロ湖生物群集保護林	2
宗谷	2019	利尻島生物群集保護林	2
石狩空知、後志胆振	2020	無意根山周辺生物群集保護林	3
釧路根室	2020	別寒辺牛生物群集保護林	3
釧路根室	2020	雄阿寒岳生物群集保護林	2
後志胆振	2021	大平山生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	千軒岳生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	鶉川生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	楸川生物群集保護林	2

森林計画区	第5期調査 予定年度	保護林名	追加点数
石狩空知、上川南部	2022	夕張岳生物群集保護林	2
渡島檜山	2022	奥尻島生物群集保護林	2
上川南部	2022	大雪原生林生物群集保護林	2
上川南部	2022	大雪山系高山帯生物群集保護林	2
宗谷	2023	礼文島生物群集保護林	3
網走東部、釧路根室	2023	斜里岳生物群集保護林	4
網走東部、釧路根室	2023	海別岳生物群集保護林	4
釧路根室	2023	野付半島生物群集保護林	2
森林生態系保護地域 計			2
生物群集保護林 計			45
合 計			47

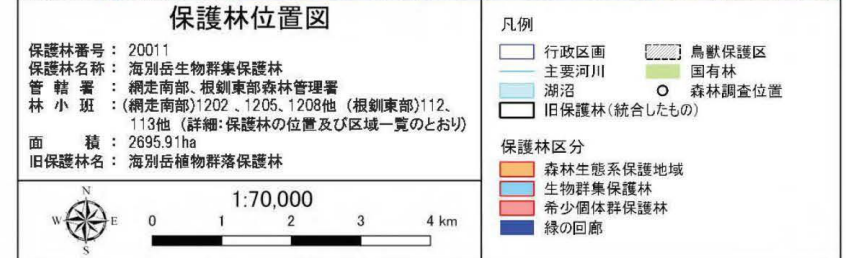
森林生態系多様性基礎調査(新規プロット)



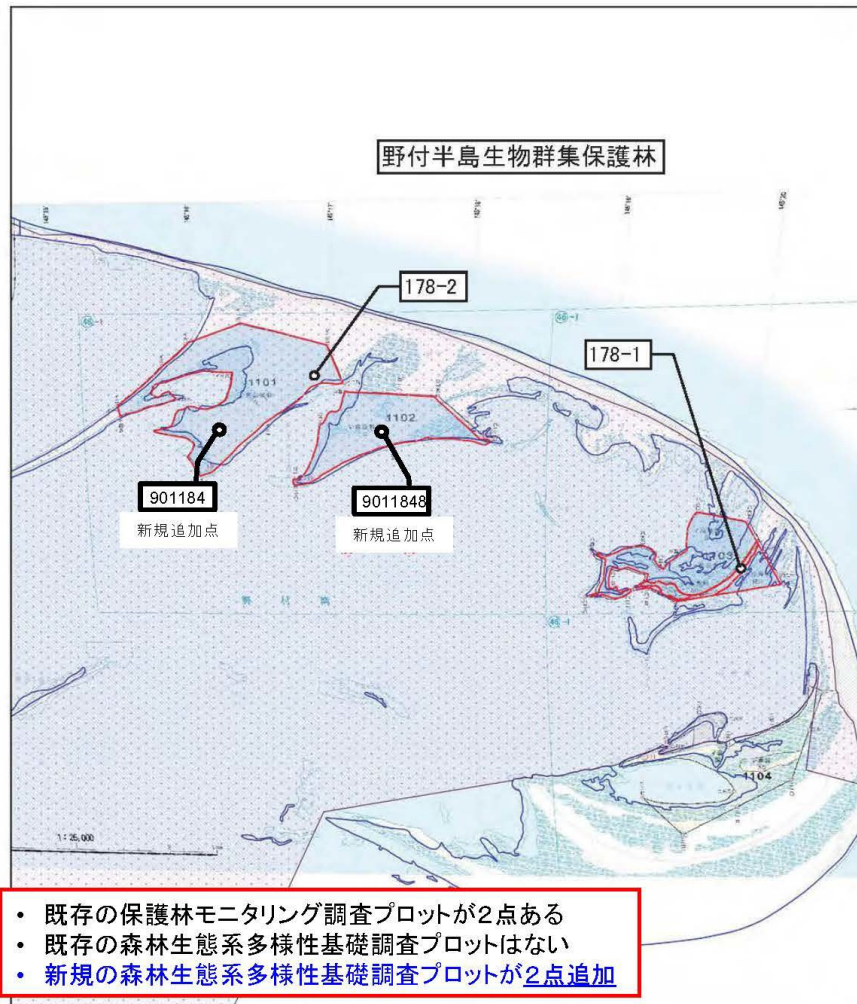
- 既存の保護林モニタリング調査プロットが4点ある
- 既存の森林生態系多様性基礎調査プロット1点ある
- **新規の森林生態系多様性基礎調査プロットを4点追加**
(既存の保護林モニタリング調査プロット箇所と同一)



- 既存の保護林モニタリング調査プロットが4点ある
- 既存の森林生態系多様性基礎調査プロットはない
- **新規の森林生態系多様性基礎調査プロットが4点追加**
(既存の保護林モニタリング調査プロット箇所と同一)



森林生態系多様性基礎調査(新規プロット)



- 既存の保護林モニタリング調査プロットが2点ある
- 既存の森林生態系多様性基礎調査プロットはない
- **新規の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点追加**

保護林位置図

保護林番号 : 20014
 保護林名称 : 野付半島生物群集保護林
 管轄署 : 根釧東部森林管理署
 林小班 : 1101い、1102い、1103い、1103いイ
 (詳細:保護林の位置及び区域一覧のとおり)
 面積 : 301.39ha
 旧保護林名 : 野付半島保護林

凡例

行政区画	国有林	鳥獣保護区
主要河川	旧保護林	鳥獣保護区
湖沼		特別保護地区
		ラムサール条約湿地
		○ 森林調査位置

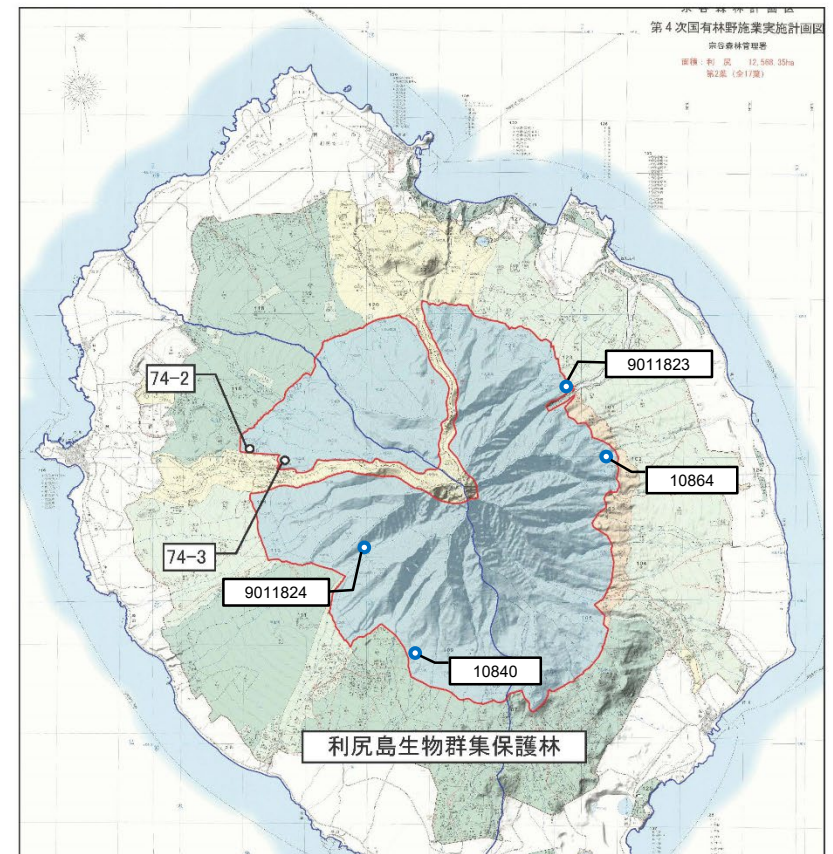
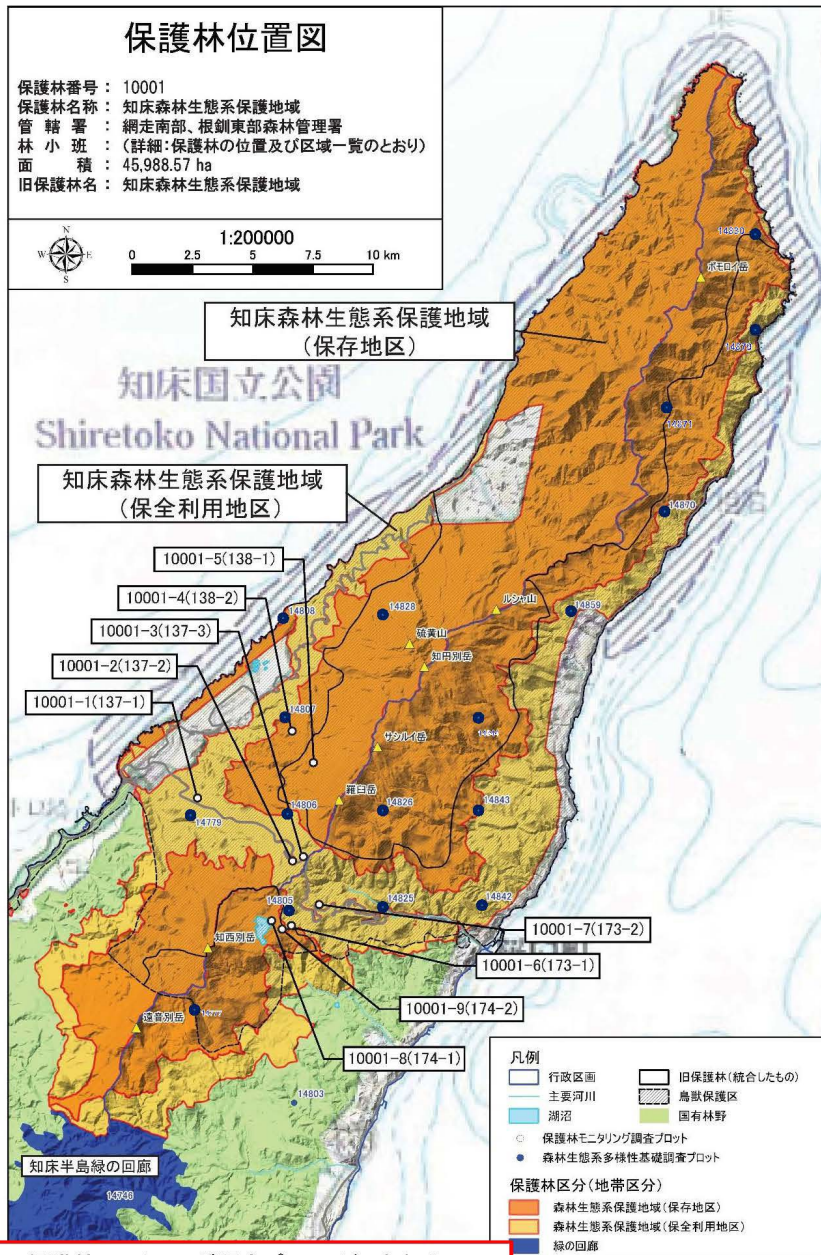
保護林区分

森林生態系保護地域
生物群集保護林
希少個体群保護林
緑の回廊

1:50,000

0 0.5 1 1.5 2 2.5 km

森林生態系多様性基礎調査(既存プロット)



・既存の保護林モニタリング調査プロットが2点ある
 ・既存の森林生態系多様性基礎調査プロットは4点ある



・既存の保護林モニタリング調査プロットが9点ある
 ・既存の森林生態系多様性基礎調査プロットが17点ある

森林生態系多様性基礎調査(既存プロット)

